

令和5年6月定例会 議案等に対する賛否について

※表中の見方:「○」=賛成 「×」=反対

※議長は表決に加わらないため、「/」としています。

【市長提出議案①】

議案番号	件名	議決日	議決結果	富山市議会自由民主党 (15人)											自由民主党 (8人)								公明党 (3人)			立憲民主市民の会 (3人)			会派 誠政 (2人)		日本共産党 (2人)		気魄 (1人)	政策フォーラム32 (1人)					
				飯山 勝彦	織田 伸一	高原 譲	田辺 裕三	豊岡 達郎	松井 邦人	金谷 幸則	舍川 智也	高田 真里	高道 秋彦	成田 光雄	横野 昭	金厚(議長) 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	金岡 貴裕	藤田 克樹	澤田 和秀	久保 大憲	泉 英之	押田 大祐	江西 照康	柞山 数男	柏 佳枝	松尾 茂	松井 桂将	岡部 享	東 篤	村石 篤	尾上 一彦	橋本 雅雄	吉田 修	赤星 ゆかり	谷 口 寿一	大島 満	
議案第83号	令和5年度富山市一般会計補正予算(第2号)	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第84号	令和5年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第85号	富山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第86号	富山市市税条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	(反対討論要旨/日本共産党 吉田議員) 今回の市税条例の改正案において、法定受託事務として森林環境税の賦課・徴収事務が義務づけられている。しかし、森林環境税、森林環境譲与税には大きな問題がある。 森林環境税は、2023年度末で期限切れとなる復興特別住民税の看板を掛け替えて取り続けるものである。また、CO2を大量に排出する企業が本来引き受けるべき負担をせり落とし、所得の低い市民からも年1,000円の定額負担で課税するものである。 また、自治体に交付される森林環境譲与税の交付基準は、人口指標が林業従事者の割合よりも高く設定され、都市部に多額に配分される等の問題点がある。森林を有する自治体が、体制整備や森林整備に活用できるように、基準を見直す必要がある。 物価高騰が続く、電気料金的大幅値上げに苦しむ市民から、個人市民税に上乗せする市税条例の改正には賛成できない。																																						
	(賛成討論要旨/富山市議会自由民主党 織田議員) 森林環境税は、森林の有する公益的機能の重要性に鑑み、市町村及び都道府県が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、令和6年度から国内に住所を有する個人に対して課税される国税であり、都市部の住民の方々も含めた国民全体で森林環境及び森林資源を守っていくものである。 この森林環境税の賦課・徴収の事務は森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律で本市に事務処理が義務づけられた法定受託事務であり、地方税法の一部改正に伴い、その事務についての規定を整備する必要があるため、富山市市税条例の一部を改正するものである。																																						
議案第87号	富山市立図書館条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第88号	富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	富山市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	富山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議員提出議案】

議案番号	件名	議決日	議決結果	富山市議会自由民主党 (15人)											自由民主党 (8人)							公明党 (3人)			立憲民主 市民の会 (3人)			会派 誠政 (2人)		日本 共産党 (2人)		気魄 (1人)	政策 フォー ラム32 (1人)									
				飯山 勝彦	織田 伸一	高原 謙	田辺 裕三	豊岡 達郎	松井 邦人	金谷 幸則	舎川 智也	高田 真里	高道 秋彦	成田 光雄	横野 昭 (議長)	金厚 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	金岡 貴裕	藤田 克樹	澤田 和秀	久保 大憲	泉 英之	押田 大祐	江西 照康	柞山 数男	柏 佳枝	松尾 茂	松井 桂将	岡部 享	東 篤	村石 篤	尾上 一彦	橋本 雅雄	吉田 修	赤星 ゆかり	谷口 寿一	大島 満				
議員提出議案 第12号	学校給食費の無償化を求める意見書	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第13号	薬剤耐性菌感染症のまん延防止への取り組み体制の強化を求 める意見書	6/30	原案可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案 第14号	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第15号	生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める 意見書	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第16号	硬膜外自家血注入療法に対する適正な診療上の評価を求める意 見書	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第17号	地方財政の充実・強化に関する意見書	6/30	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第18号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書	6/30	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○		
	(反対討論要旨／富山市議会自由民主党 松井議員) 保育施設の人員配置基準や物的環境などは、総合的な視点に 対して他国と比較されるべきもので、単純に比較されるべきもの ではない。 政府・与党は、保育士などの処遇改善について開始時より約1 7%の加算を行っており、「人への投資」に注力している。平成2 7年度には3歳児に対する保育士の配置を20対1から15対1に 改善した保育所に対して公定価格の加算を設け、保育所におけ る加算実施率は89.3%となっている。 また、1歳児や四、五歳児については、「こども未来戦略方針」に おいて改善を図るとともに、民間給与動向等を踏まえた保育士等 の更なる処遇改善の検討を含めた骨太方針2023も閣議決定し た。さらに、令和5年度予算において、「チーム保育推進加算」に より、定員121人以上の保育所に保育士2名までの加配を可能と し、本市においても適応している。 また、国では「保育体制強化事業」において、登園時や園外活 動時など多くの「人の目」が必要な時間帯における支援員の配置 により、その充実を図っている。																																									
	(賛成討論要旨／自由民主党 江西議員) 現在まで、富山市は1歳児の配置基準を国が定める6対1よりも 手厚い5対1とし、市単独助成を行ってきた。自由民主党は、会派 が分裂する前から、保育士の待遇改善を市に対して重点要望とし て提出しており、保育士の待遇改善を市に要望しておきながら、 国での議論を後押しすることに反対することは、自己矛盾である。 反対の理由は一体何かあるのか気になっていたが、反対討論 を聞けば、与党自民党の政策により、既に達成しているからだ ということである。 しかし、市と議会では保育士の確保が喫緊の課題であることから、 来年度予算の確保に向け、国、県にその要望を行う予定であり、 それは藤井市長と金厚議長の連名で行われる。 議員は誰を向いて活動すべきか、しっかり胸に手を当てて考え、 本議案に賛成すべきである。																																									
議員提出議案 第19号	給特法の廃止及び教職員の働き方改革の促進を求める意見書	6/30	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	

